



LA 発、新生代ジェンダーレス・ストリートウェア・ブランド “Très Rasché”とコラボレーション

「Très Rasché x Reebok Club C 85」 2020年1月17日（金）発売



グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号、アディダス ジャパン内）は、LAを拠点に活躍する女性デザイナー、マディセン・ソワーズによるストリートウェア・ブランド、「Très Rasché（トレス・ラッシュ）」とコラボレーションした「Très Rasché x Reebok Club C 85（トレス・ラッシュ×リーボック クラブ シー 85）」を2020年1月17日（金）に発売します。

■「Très Rasché x Reebok」コラボレーションについて

「Très Rasché」は、新世代ジェンダーレス・ストリートウェア・ブランドとして高い人気を博しているブランドです。今回のコラボレーションでは、リーボックの80年代を代表するテニスシューズ「CLUB C」をベースに採用し、「Très Rasché」のロゴを、アッパーと同色のカラーでモノグラム調に配置しています。一見シンプルなワントーン・デザインでありながら、アッパー全面にリフレクター素材を使用することで、カメラのフラッシュのような強い光を浴びた際に、ホログラフィックなモノグラムが浮かび上がり、二面性を持ったデザインに仕上がっています。これは、今回のコラボレーションのテーマである「Unlock Yourself（自分を解き放て）」が持つ、「二重性」というコンセプトを表現しています。

■Très Rasché（トレス・ラッシュ）について

「Très Rasché」は、DJとしても活躍し、LAを拠点にする女性デザイナー、マディセン・ソワーズと、ビジネスパートナーのシドニー・レヴィによって、2017年に立ち上げられ、ユニセクснаウェア、グッズ、そして体験を提供することで、“男性らしさ（Masculinity）”と“女性らしさ（Femininity）”の境界を繋ぐ、ジェンダーレス・ファッション・ブランドです。ありきたりなアパレルとは一線を画す、ユニークなデザインアイテムをリリースし、ローンチ直後より数多くのセレブリティやアーティストが着用したことで、ファッションスタの間で高い注目を集めています。ストリートウェアというジャンルが表現するビジョンを拡大し、男女問わず誰もが楽しめるブランドを目指しています。

商品概要



名称：CLUB C 85 MU (クラブ シー 85 MU)

●品番/カラー：

[FW8453] ホワイト

[FW8452] ブラック

●サイズ：22.5-31.0cm (ユニセックス)

●自店販売価格：13,200 円 (税込)

●発売日：2020 年 1 月 17 日 (金)

●販売店舗：

・リーボック オンラインショップ (<https://reebok.jp>)

・リーボックストア 渋谷

・リーボック クラシックストア (原宿、HEP FIVE、ダイバーシティ東京プラザ、あべのHOOP、ららぽーと立川立飛、横浜ビブレ、ららぽーと名古屋みなとアクルス)

・ZOZOTOWN (<http://zozo.jp/shop/reebok/>)

【読者、一般のお客様からのお問い合わせ先】

リーボック アディダスお客様窓口

0570-033-033 (電話受付 平日 9:30~18:00)

<https://reebok.jp/>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

リーボック広報事務局 (株式会社イニシャル内)

TEL: 03-6821-8054 (電話受付 平日 10:00~18:00)

FAX: 03-5572-6065 E-mail: reebok@vectorinc.co.jp

担当：本名・岸本・佐藤・三木